

■ サービス提供中の具体的な取り組み 自己トレーニング

	(9時)	(10時)	(11時)	(12時)	(13時)	(14時)	(15時)	(16時)	(17時)
	開始～1時間	1時間～2時間	2時間～3時間	3時間～4時間	4時間～5時間	5時間～6時間	6時間～7時間	7時間～8時間	自宅で
利用者	荷物の整理 トイレ動作練習 交流 両上肢の自己ストレッチ	入浴準備 衣類の更衣 入浴動作中 洗体や洗髪	個別機能訓練 (20分)	食事 交流	個別機能訓練 (20分) 憩いの場参加	レクリエーション活動 ゲーム参加 (火)両手作業作業療法	おやつ 交流 荷物の整理	帰宅 自己ストレッチ	*ご主人が見ている時は床へ降りてあくら位でのストレッチや食堂のテーブルに手をつけてしっかり左右への重心移動練習やゆっくりの足踏み練習をしましょう *誰も居ない時は絶対歩かないで下さい
看護職	バイタルチェック						必要時療養相談・指導		*体調が気になる事があつたら教えて下さい。 痙攣発作は起こりえます要注意
介護職	送迎時状況把握 状態観察 トイレ自立支援介			食事の見守り 必要時はミールラウンド					*自宅でも朝・夕自分で歯磨きをしましょう *食事はムセやすく誤嚥の心配もあります ゆっくり気をつけて食べましょう。
PT OT	体調の把握 トイレ動作自立 支援の指導	掴まっでの立位 バランス自主 トレーニング等の 支援	個別機能訓練 (20分)	必要時は ミールラウンド	個別機能訓練 (20分)	移乗・立位での 応用作業・座って の両上肢リーチ 作業・高次脳機能 トレーニング 等の支援			*月に一度はご自宅を訪問し、自宅での生活行為の状況を実際に共有して 自宅で効果的な自己トレーニングを指導したり 環境の工夫をしてまいります。
食と口腔の機能 改善チーム			口腔ケアの指導助言	必要時ミールラウンド					
その他 (OTS等)		自己トレーニングや 高次脳機能改善プ ログラムのお手伝い				自己トレーニングや 高次脳機能改善プ ログラムのお手伝い			
必要なケア と その方法	*送迎時現在は安全のために送迎ワゴンに車椅子のままリフトで昇降していますが 掴まっでのステップから昇降できる練習をしていきます。玄関の出入り口手すりをしっかり掴まっで左から介助で転倒に気をつけましょう。 *入浴時上衣は自分で脱ぎ着出来ますゆっくり見守りこえかけていきましょう。 *排泄時現在は安全の為車椅子でトイレへ行き、移乗や下衣の脱ぎはきを介助していますが衣類を工夫して自分でも上げ下げしやすくして 自立支援の介護を提供しましょう								

<input type="checkbox"/> 訪問介護の担当者 と共有すべき事項	<input type="checkbox"/> 訪問看護の担当者 と共有すべき事項	<input type="checkbox"/> その他、共有すべき事項()

※下記の☑の支援機関にこの計画書を共有し、チームで支援をしていきます。

【情報提供先】 ■介護支援専門員 ■医師 ■通所介護 □() □()

利用者・ご家族への説明: 平成 ____年 ____月 ____日

利用者サイン: _____ ご家族サイン: _____ 医師サイン: _____